

米国及びカナダにおける日本向けの牛肉認定施設の査察について (結果報告)

厚生労働省 食品安全部
農林水産省 消費・安全局

目次

1. 輸出プログラム遵守の確認

2. 月齢確認

- (1) 生産記録による月齢の確認
- (2) 生理学的成熟度による月齢の判別

3. と畜場・食肉処理施設におけるSRM除去、対日輸出品の区分管理

4. 飼料規制

- (1) 米加の飼料規制
- (2) 農場における飼料規制遵守状況
- (3) レンダリング施設における飼料規制遵守状況

5. 今後対応することとした事項

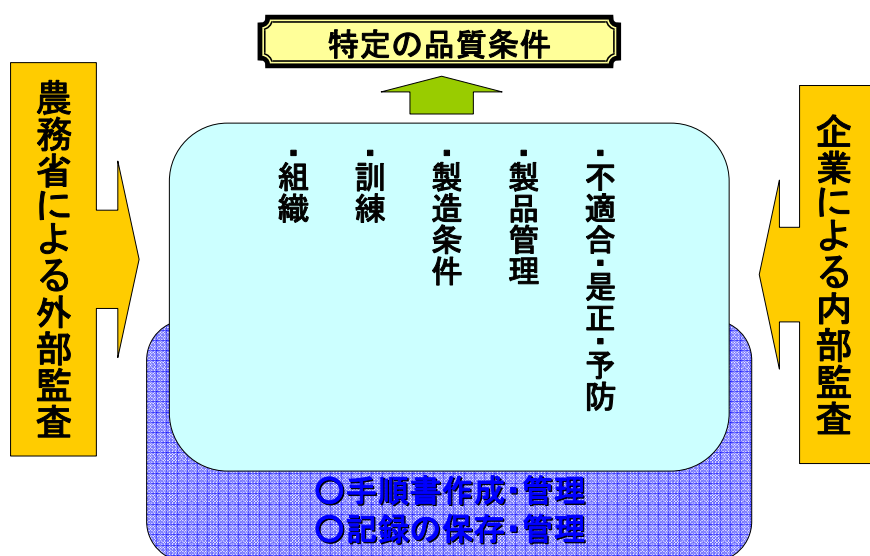
6. その他

- (1) 米国・カナダ産牛肉の監視体制
- (2) 違反事例が確認された場合の対応

1. 輸出プログラム遵守の確認

日本向け輸出プログラムの遵守体制(輸出国)

<米国の場合>



日本向け輸出プログラムの概要①

日本向け牛肉等の条件

- 特定危険部位(SRM)はあらゆる月齢から除去
- 輸出される牛肉は20か月齢以下と証明される牛由来であること
- 日本向け牛肉が、処理から出荷まで他の牛肉と識別されること。

日本向け輸出プログラムのイメージ（製造条件）

- 月齢証明牛の受け入れ
 - ・ 家畜の受け入れ担当者は、自社が規定する月齢証明書及び個体の耳標番号を確認
 - ・ 月齢証明牛は他とは異なる待機所の区画(ペン)に收容
- と畜
 - ・ と畜シフトの最初にと畜
- 枝肉の識別
 - ・ 枝肉は、特別の計量タグにより識別
- 部分肉処理
 - ・ 部分肉処理シフトの最初に処理
- 製品の識別
 - ・ 固有の製品コードで識別

日本向け輸出プログラムのイメージ（モニタリング）

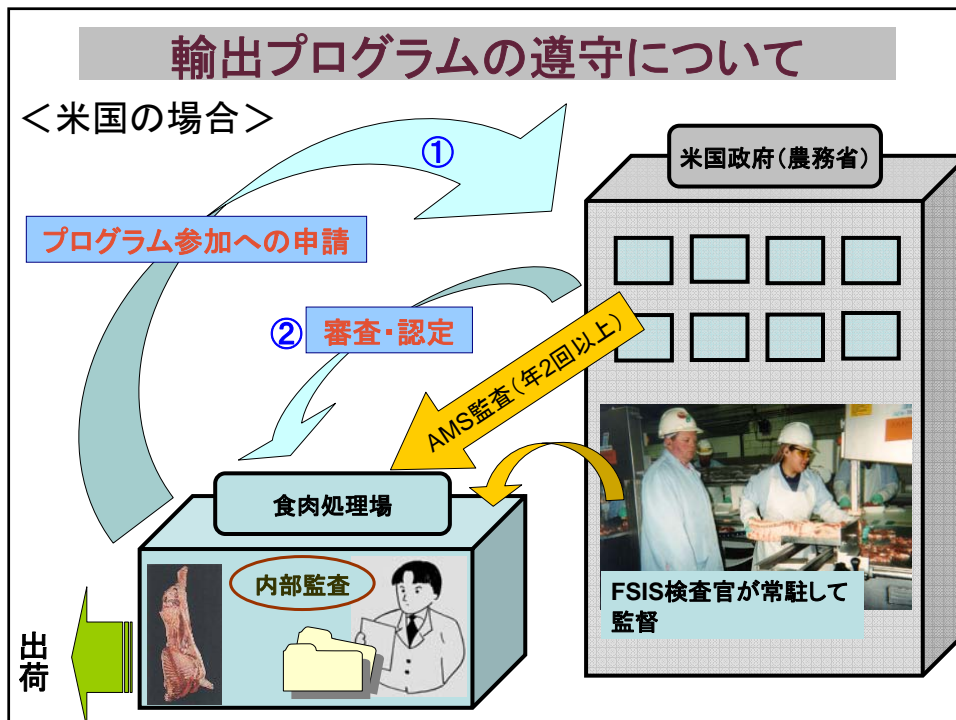
- ペンにおける牛の分離
- 計量タグの適正使用
- 月齢確認牛の頭数と冷蔵庫での枝肉の数量の突合
- 日本向け部分肉処理が作業開始時に実施されること
- 日本向け部分肉処理終了時に、日本向けラベルがパッキングエリアから除去されること
- 脊髄等のSRMの適正除去

日本向け輸出プログラムのイメージ（内部査察）

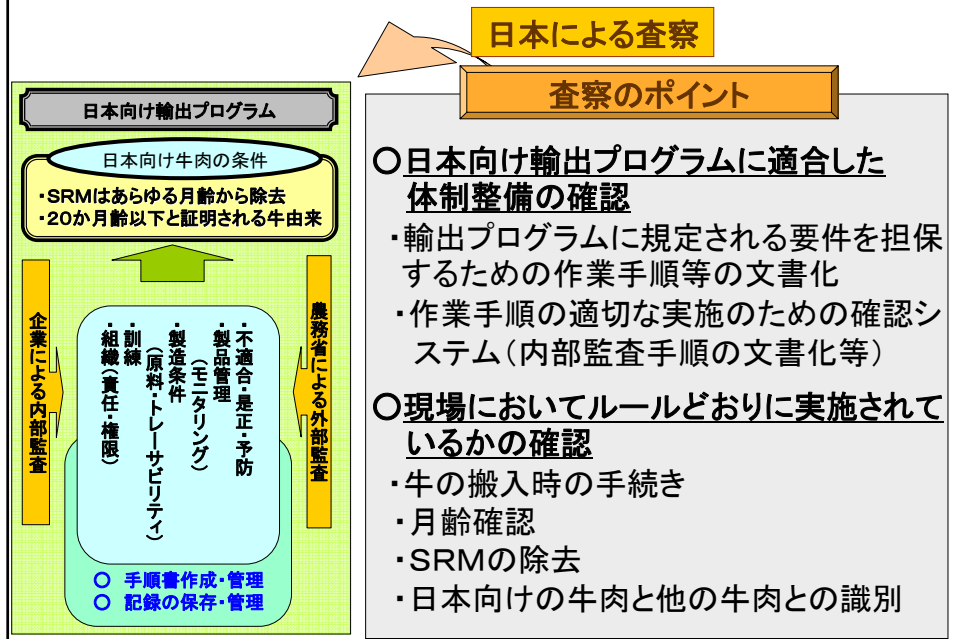
- パッカー内でのEVプログラムの実施状況
 - ・最低4半期に一度実施
 - ・牛の月齢証明書、牛の供給者の査察結果、日本向け輸出用枝肉の冷蔵庫への搬入、搬出記録等のチェック
- 牛の供給者の査察
 - ・年1回（ただし、問題がない場合は2年に1回にすることも可能）
 - ・月齢確認牛の施設での分離、関係書類の保管状況、識別の実施状況等をチェック

日本向け輸出プログラムのイメージ（予防措置等）

- 日々の関係者のミーティング
- 顧客からのフィードバック、査察結果等を通じた不適合情報の収集
- 不適合事例が発見された場合は是正措置を実施
- 是正措置の記録
- 〔 ● FSIS検査官からの指摘 〕



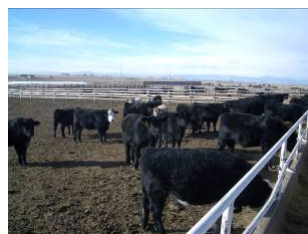
日本向け輸出プログラムの遵守体制(査察)



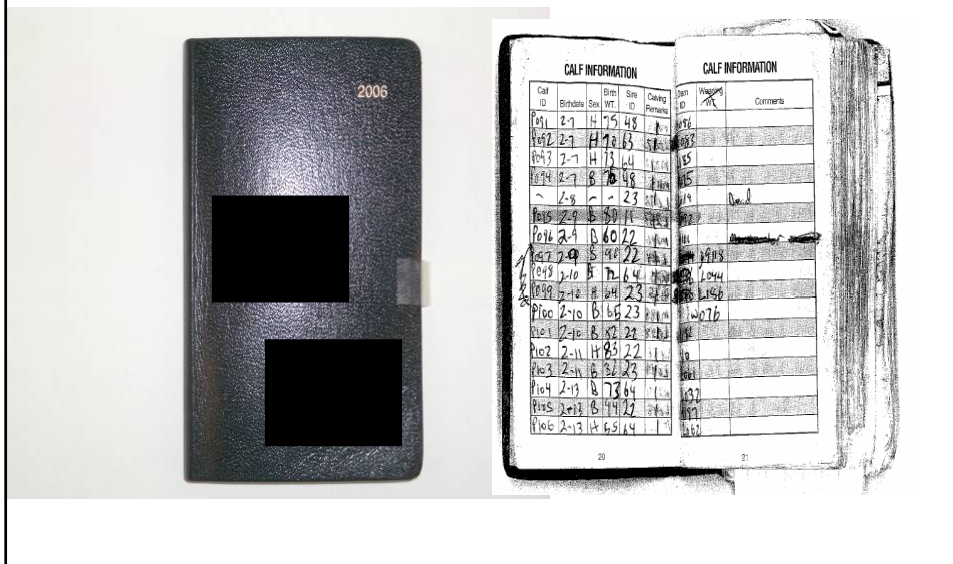
2. 月齢確認

生産記録による月齢の確認

子牛生産農場1(一貫経営)



子牛生産農場1 (出生記録野帳)



子牛生産農場1 (出生記録データベース)



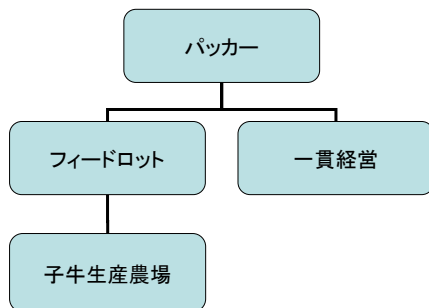
フィードロット(個体識別)



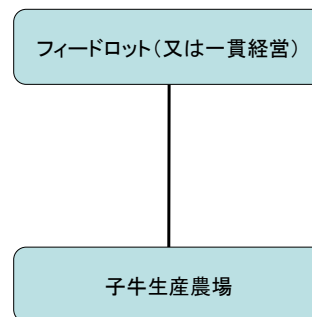
Cow/Calf										Records				
Cow No.	Tag Color	Cow No.	Class	Sex	Birth No.	Calf No.	Calf Sex	Birth Date	Birth Wt.	Remarks	Wt.	Wt.	Wt.	Wt.
20	Blue	100	F	F	1	1	F	1/1/01	100					
21	Blue	101	F	F	2	2	F	1/15/01	110					
22	Blue	102	F	F	3	3	F	1/20/01	120					
23	Blue	103	F	F	4	4	F	1/25/01	130					
24	Blue	104	F	F	5	5	F	2/1/01	140					
25	Blue	105	F	F	6	6	F	2/5/01	150					
26	Blue	106	F	F	7	7	F	2/10/01	160					
27	Blue	107	F	F	8	8	F	2/15/01	170					
28	Blue	108	F	F	9	9	F	2/20/01	180					
29	Blue	109	F	F	10	10	F	2/25/01	190					
30	Blue	110	F	F	11	11	F	3/1/01	200					
31	Blue	111	F	F	12	12	F	3/5/01	210					
32	Blue	112	F	F	13	13	F	3/10/01	220					
33	Blue	113	F	F	14	14	F	3/15/01	230					
34	Blue	114	F	F	15	15	F	3/20/01	240					
35	Blue	115	F	F	16	16	F	3/25/01	250					
36	Blue	116	F	F	17	17	F	4/1/01	260					
37	Blue	117	F	F	18	18	F	4/5/01	270					
38	Blue	118	F	F	19	19	F	4/10/01	280					
39	Blue	119	F	F	20	20	F	4/15/01	290					
40	Blue	120	F	F	21	21	F	4/20/01	300					

生産者の位置づけ

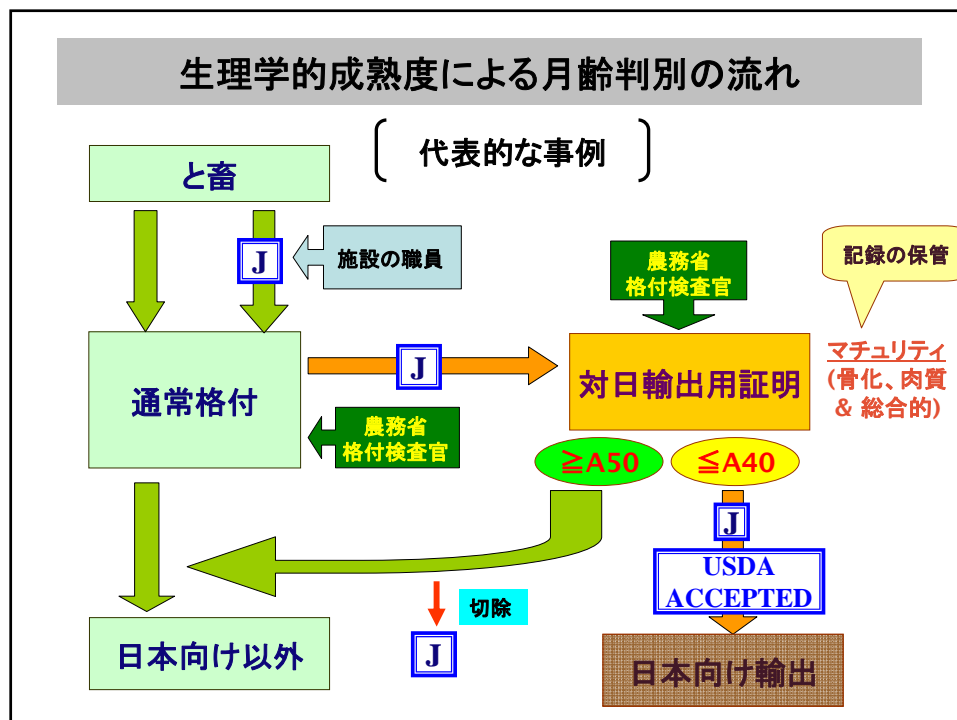
パッカーのQSAプログラム
(日本向けEVプログラム)



フィードロットの独自のQS
A(又はPVP)プログラム
(年齢認証)



生理学的成熟度による月齢の判別



生理学的成熟度による月齢判定(米国農務省通知)

(その1)

米国農務省 市場・規制プログラム 農業販売促進局
畜産種子プログラム 食肉格付証明課
(課長通知709 2005年12月12日付け)

United States Department of Agriculture Marketing and
Regulatory Programs Agricultural Marketing Service Livestock
and Seed Program Meat Grading & Certification Branch
(MGC Instruction 709 December 12, 2005)

○通知の骨子

1. 通知の目的
2. 参考資料
3. 範囲
4. USDA格付官の認定要件
5. 識別手順

生理学的成熟度による月齢判定(米国農務省通知)

(その2)

1 通知の目的

- ・米国農務省が認定した輸出証明プログラムに含めるための牛枝肉の証明条件を規定
- ・枝肉の証明は、AMSの代表者であって、本通知で定める条件に関して認定された者が実施。
- ・枝肉は生理学的成熟度A40以下と証明される。